

投資するファンドの特徴 * 下記の、※部・注記)を必ずお読みください。

●ALAMCO ハリス・グローバルバリュー株ファンド 2007 (適格機関投資家専用)

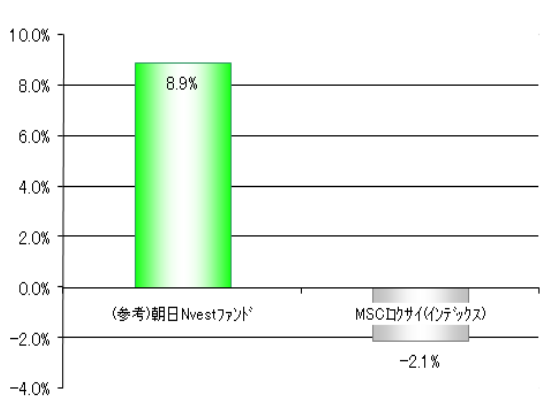
【運用会社】

- ハリス・アソシエイツ・エル・ピーはシカゴを拠点とするバリュースタイルの運用会社。(1976年創業)

ハリス・アソシエイツ・エル・ピー	概況(2011年3月現在)
運用資産	約5.5兆円
ファンドマネージャー・アナリスト数	26名
ファンドマネージャーの平均経験年数	17年

【このファンドの特徴】

- 市場で割安に放置されている銘柄(バリュー株)に集中投資し、適正株価への回復を狙っていく。比較的長期間(2~3年程度)保有する。
- 割安株投資であるため、市場との連動性は低い(強気相場よりも、弱気相場に強い)。
- 時価総額5,000億円以上の中・大型株中心の運用。

運用実績		複利利回り実績 (年率換算)
設定日	2007年7月27日	
評価基準日	—	
組入銘柄数	20~50銘柄程度	
純資産	106億円(2011.03.31現在)	
(参考) 「朝日Nvestグローバルバリュー株オープン」 (同じ投資方針で運用している公募ファンド)の運用実績		
運用実績		
設定日	2000年3月24日	
評価基準日	2011年3月31日	
純資産	276億円(2011.03.31現在)	

※複利利回り実績(年率換算)…「設定日」以降から「評価基準日」までの累積パフォーマンス(年率換算)をインデックスと比較したものです。税引前分配金を再投資したものと仮定して計算しています。実績を示したものであり将来の成績を保証するものではありません。また購入時期の違いにより運用成果は異なります。

朝日ライフアセットマネジメント株式会社のホームページデータからユニオン投信株式会社作成

【このファンドの評価できる点】

- 適正株価を大きく下回る時点で投資するため、下値リスクが抑えられている。
- 「過度な分散投資は収益チャンスを薄める」という考え方を実践し、集中投資効果を発揮している。
- メンバーの定着率が高く、一貫した投資方針で運営されている。

注記)

◆このレポートはユニオン投信株式会社が、「ユニオンファンド」採用ファンドに関し、独自の調査・分析結果をしたものであり、当該投資信託受益権及びその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」及び「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。

◆当該投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

◆このレポートは信憑性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し・評価結果等は作成日時時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものでもなく、将来予告なしに変更することがあります。